

2022 金沢大学法学研究科シンポジウム

デジタルプラットフォームにおける 透明化と事業者規制の行方

世界を飲み込むかのように成長し続ける GAF A（グーグル、アップル、フェイスブック、アマゾン）をはじめとする巨大 IT 企業。今やこれらの提供するデジタルプラットフォームなしには、私たちの生活はもとより、世界経済が成り立たないほどになっている。その反面、取引の不透明性や公正性の低さ、個人情報の取扱いに関する弊害等も大きな問題となっている。日本でも 2021 年より規制に乗り出したが、はたして、規制の強化と利便性の向上は両立するのか。

IT 企業規制の法律で先頭を走る EU 及び米国の動きを踏まえ、アジアにおける規制の動きや事例について、それぞれの専門家が最新の動向を語る。

(パネリストのプロフィールは裏面参照)

2022

参加費無料

12/10 Sat 13:30~15:30(予定)

会場:金沢大学 金沢駅前サテライト
毎日新聞北陸ビル 3F 多目的ホール
(Zoom によるオンライン同時配信あり)

- ◆ シンポジウムに参加希望の方は、右記のフォームより事前にお申し込みください(11/30 締切)。
- ◆ 新型コロナウイルス感染症の状況によって、オンライン配信のみの開催になる場合があります。
- ◆ 当日、会場に席の余裕がある場合は、事前申込のない方の当日参加も可能とします。
- ◆ 会場およびオンラインとも、途中入場・退出できます。

申込フォーム



登壇者プロフィール

◆パネリスト

中里 浩 (Nakazato Hiroshi)

東京経済大学現代法学部教授

1995年4月、公正取引委員会事務局採用(国家公務員1種法律職)、カナダ・トロント大学ロースクール修士課程修了(LL.M.)、公正取引委員会審査局第四審査長(行政事件担当)、公正取引委員会審査局第二特別審査長(刑事告発事件担当)等を経て、2022年4月から現職

—主な発表内容:日本の現状とEUの動きについて

洪 淳康 (Hong Soongang)

金沢大学人間社会学域法学類教授

東京大学大学院法学政治学研究科博士課程修了、博士(法学)。
金城学院大学専任講師を経て、2020年5月から現職

—主な発表内容:韓国における事例及び米国の動きについて

王 威駟 (Wang Weisi)

(株)KDDI 総合研究所シンクタンク部門コアリサーチャー

早稲田大学 大学院法学研究科修了、博士(法学)

早稲田大学比較法研究所助手・助教を経て、2020年5月から現職

—主な発表内容:中国の現状について

◆司会者

土田 和博 (Tsuchida Kazuhiro)

早稲田大学法学学術院教授

早稲田大学大学院法学研究科博士後期課程単位取得退学

静岡大学教授を経て、1997年、早稲田大学法学部教授、2004年4月から現職
公正取引委員会・独占禁止懇話会会員(2016年～現在)、
司法試験考査委員(経済法、2017年～20年)

会場アクセス

「金沢大学 金沢駅前サテライト」
金沢市広岡1丁目2-20
毎日新聞北陸ビル 3階

※駐車スペースがありませんので、公共交通機関またはお近くのパーキングをご利用ください。

